



ErgoDox EZを印刷して、シミュレーションしてみましょう

このプリントアウトが、完全に機能するエルゴノミック・キーボードとして使えればよいのですが、テクノロジーもそこまでは発達していません。

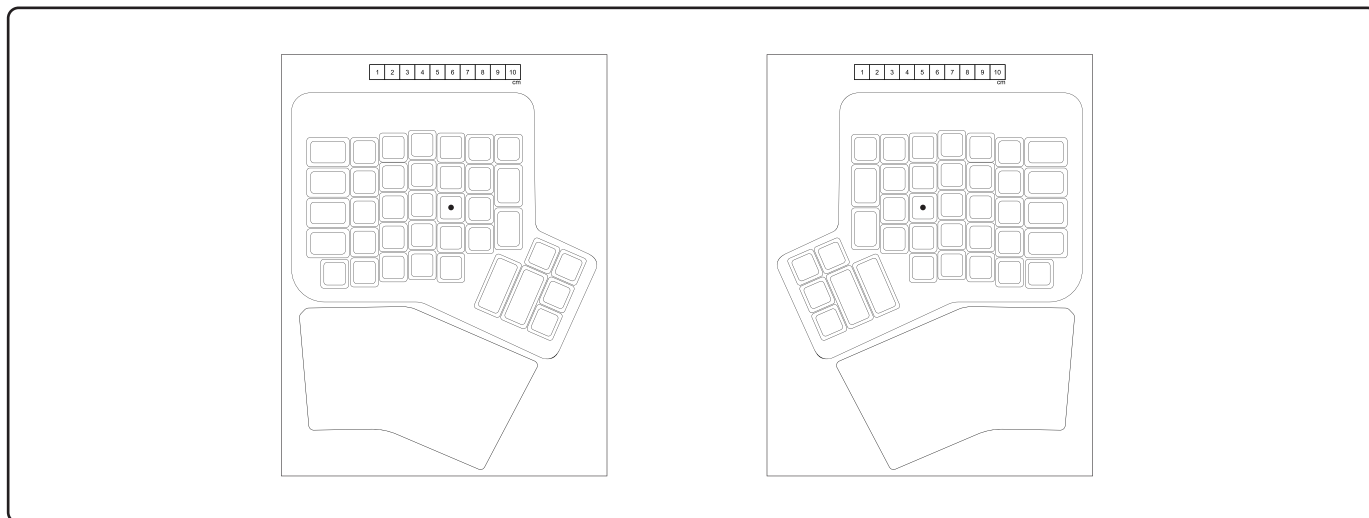
その代わりに、薄いながらもErgoDox EZの実物大の図面を入手できます。

印刷したものが本当に実物大かどうかは、上部のルーラーを使って確認できます。PDFを100%の解像度で印刷した場合、ルーラーの長さは10cmになるはずですが、それより短い（または長い）場合、Adobe Reader（またはその他のPDF印刷用ツール）の印刷設定を開き、ページサイズ処理が「用紙に合わせる」になっていないかを確認してください。

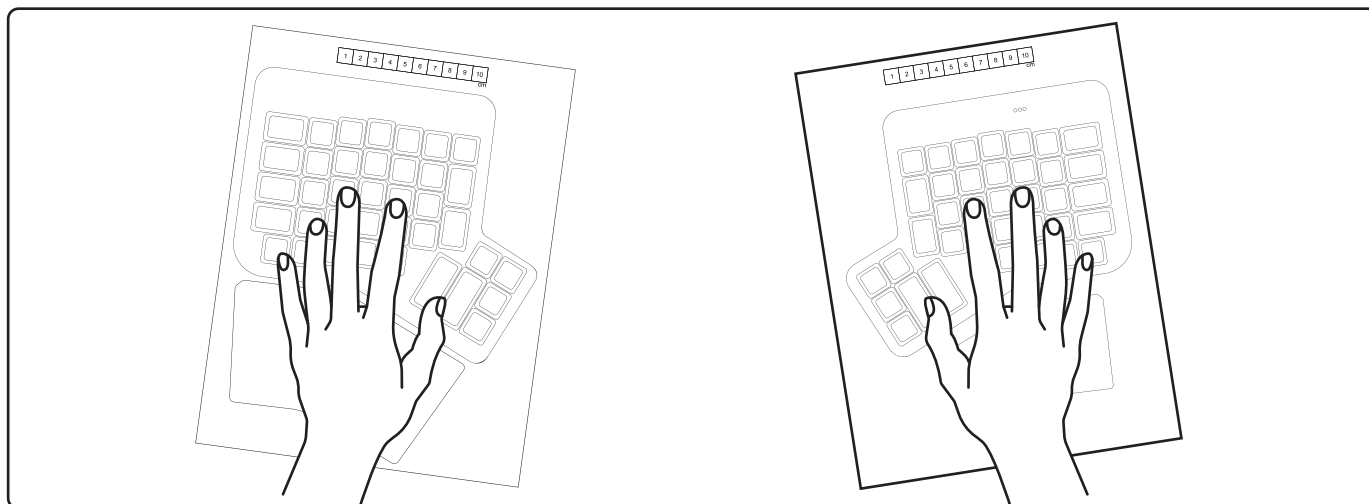
実物大の図面が印刷できたら、その上に手を置き、どんな感じかを確認してみてください。

ヒントと注意事項：

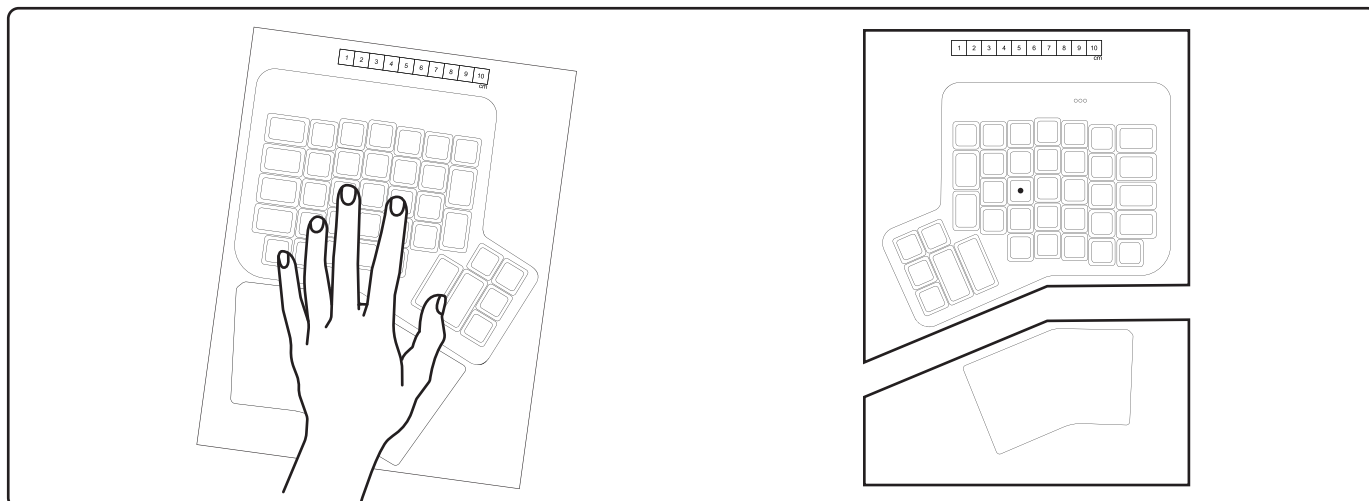
1) 左右の図面を、自分の肩幅に合わせて広げます。ボードの輪郭線に沿って切り取ると、デスク上に十分なスペースがあるかどうかを確認できます。



2) 手を自然に置ける角度に、左右の図面をそれぞれ配置します。



3) 図面の上に、手を覆いかぶせてみます。リストレスト（手首置き）を常用しない場合は、リストレスト部分を切り離し、本体から離して置くこともできます。



4) 実際のErgoDox EZでは、ボード全体の角度（「傾き」と「高さ」）を調整できます。ちょうど良い位置に調整することで、キーボード全体の感触も変わります。

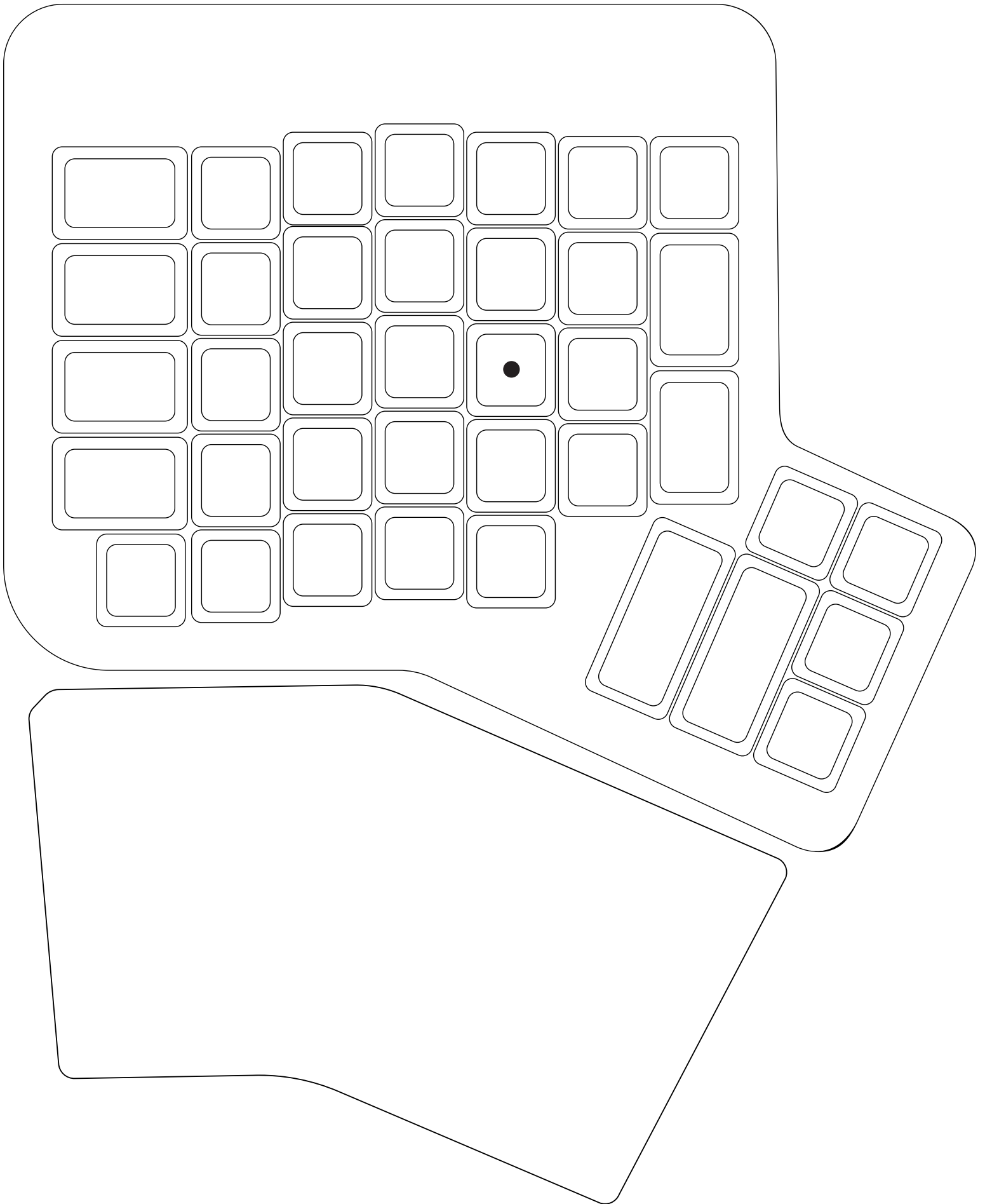
5) このプリントアウトが役に立つことを願っていますが、専門家のアドバイスに代わるものではありません。何か具体的なご質問があれば、[contact@zsa.io](mailto:contact@zsa.io)までメールにてお問い合わせください。追って、実際のユーザーからのご意見に基づいた、私たちの見解をご連絡します。

よろしくお願いいたします。

エレズ・ツッカーマン  
CEO兼共同創業者  
ZSA Technology Labs  
[zsa.io](http://zsa.io)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

cm



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

cm

